



**のどかな田園に囲まれた集落**  
**本堂**は窪川中心部から上ノ加江に至る県道325号を約5km行ったところであり、北を東又川、西を与津地川が流れる田園地帯の中にある。集落にはガソリンスタンド、散髪屋、鍛冶屋などの商店が立ち並び、日常生活に必要なほとんどのものが揃うという。この地が昔から交通の要衝として栄えてきたことの証でもある。

また、地元の人に話を聞くと、集落には約31haほどの田んぼがあり、専業農家も16戸いたが今は後継者不足などにより6戸しかないとのことである。(世帯数52戸、人口130人)

### 温水プールで体力づくり

**集落**中心部の交差点から歩いて少しのところに、温水プールで人気のB&G海洋センターがある。運営は、町から「NPO法人 くぼかわスポーツクラブ」に部分委託され、水泳指導や各種健康づくり教室の開催など、地域の健康づくりに貢献している。係の人に話を聞くと、体育館も含めて年間、約3千人の人に利用されている。温水にする熱源は製材所で不要になった木材の切れ端を購入して使用しているが最近



は確保が難しくなり、温度が下がる夜間にはプールにシートを張るなど工夫を重ねているとのことであった。

### イモ掘り体験や農業の研修もできる振興センター



「環境保全型畑作振興センター」を訪ねた。突然の訪問にも関わらず職員の方が、丁寧に応対してくれた。センター

は平成7年に設立され「人と地球にやさしい農業」を普及させるためのさまざまな活動に取り組んでいるとのこと。その一環として平成12年にはISO認証資格を取得して環境農業の全国のトップランナーを目指している。他にも保育園児などのイモ掘り体験や、就農希望者などの研修も行っているとのこと。興味のある方は問い合わせしてみたいかがでしょうか。

### 地名の由来は勝寶寺のお堂から

**センター**を出て南に丘の上に日吉神社と勝寶寺のお堂が二つ並んで建っている。勝寶寺は藩政時代に焼



失してお堂だけが残っていた。現在のお堂は最近、再建されたものだという。本堂の地名の由来はこのお堂にちなんだものだと聞いた。集落の農家は旧正月にお堂に集まり、墨で書かれた「勝寶寺牛王堂」というお札をもらい、これを田んぼに飾り五穀豊穡を願うそう。

### 町の人口

(男性)	9,579人
(女性)	10,716人
(計)	20,295人
(世帯数)	8,820世帯

### 平均年齢

(男性)	49.1歳
(女性)	53.9歳
(全体)	51.6歳

### 四万十川流域の水質状況

項目	単位	基準値	12月9日
水温	℃	-	9.9
pH		6.5~8.5	7.5
BOD	mg/l	1.0以下	0.5
SS	mg/l	25以下	<1
DO	mg/l	7.5以下	12.0
大腸菌群数	MPN/100ml	50以下	1300

※注1)測定値は全て連続値です。注2)基準値は年平均値を対象とした数値です。(国土交通省中河川国道事務所提供)

●四万十町ホームページアドレス <http://www.town.shimanto.lg.jp/>

※広報「四万十町通信」はホームページでもご覧いただけます。(pdfファイル)